

# 令和元年第12回定例教育委員会

令和元年12月25日(水) 午前10時

江別市教育庁舎 大会議室

出席者	教育長	月田健二	説明員	教育部長	萬直樹
	委員	支部英孝		教育部次長	伊藤忠信
	委員	橋本幸子		学校教育支援室長	
	委員	林大輔			谷口圭吾
	委員	須田壽美江		総務課長	近藤澄人
				学校教育課長	廣田修行
				教育支援課長	松井正行
				給食センター長	鈴木知幸
				対雁調理場長	佐藤友彦
				生涯学習課長	天野保則
				スポーツ課長	三浦洋史
				スポーツ課参事	遠藤毅
				情報図書館長	山本則行
				郷土資料館長	榎田智幸
				郷土資料館参事	兼平一志
			記録員	総務課総務係長	嶋中健一
			傍聴者	なし	

## 1 報告事項

- (1) 令和元年第4回江別市議会定例会の一般質問について
- (2) 平成30年度江別市学校教育基本計画推進状況報告書について
- (3) 平成30年度江別市社会教育総合計画(第8期)推進状況報告書について
- (4) 平成30年度江別市スポーツ推進計画(第5期)推進状況報告書について
- (5) 平成30年度江別市子どもの読書活動推進計画(第2期)推進状況報告書について
- (6) 令和元年度第2回学校一斉公開アンケート集計結果について
- (7) 令和元年度(令和2年度入学)学校選択制等に係る申請状況について
- (8) 令和2年江別市成人のつどいの開催について
- (9) 令和元年度小中学生国内交流研修事業について

## 2 審議事項

- (1) 令和元年議案第49号  
令和2年度江別市一般会計教育予算要求案について
- (2) 令和元年議案第50号  
江別市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定について
- (3) 令和元年議案第51号  
平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について

## 3 その他

- 次回教育委員会予定案件について
- 令和2年第1回定例教育委員会の日程について

会 議 録

月田教育長	<p>(開会)</p> <p>ただいまから、令和元年第12回定例教育委員会を開会いたします。 本日の議事日程は、配付のとおりであります。 会議に先立ち、本日の会議録署名人を、橋本委員にお願いいたします。 それでは、議事に入ります。</p>
萬教育部長	<p>1の報告事項(1)令和元年第4回江別市議会定例会の一般質問についての報告を求めます。</p> <p>萬教育部長お願いします。</p> <p>令和元年第4回江別市議会定例会の一般質問についてご報告いたします。</p> <p>教育委員会関係分は、12月6日から10日までの3日間に、4名の議員から一般質問がありました。</p> <p>初めに本間議員から、北海道林木育種場旧庁舎の利活用について、現状の利活用の状況と今後の見通しについての質問があり、答弁では、江別市教育委員会では国の登録有形文化財でもあり、これまで保存公開の活用を続けながら民間活用等の募集を続けてきたが、正式な応募には至っていない。公募要件の見直しについては現在も検討中であり、今後、応募に前向きになる条件について民間から意見を聴きながら全庁的な議論の中で検討していく。平成25年度に大学連携調査研究事業で報告を受けた方策についても検討を続けてきたが、フットパスについては、公道中心でルート設定し公開の準備を進めている。建築基準法適用除外に関する条例の検討結果については、旧庁舎の利用の仕方によって対応が異なるため、利活用の方法が決まり次第、対応していく。今年の利活用状況は、市民のための休憩所、会合の場、埋蔵文化財の整理室等として活用しているほか、市民や教職員対象の施設見学を実施するなど、建物の歴史的価値を伝える取り組みに努めており、今後も、適切に保存・公開を続けながら、民間活用等の可能性を探りたいと答えています。</p> <p>これに対し、本間議員から公募要件の見直しと公募状況について再質問があり、答弁では、公募要件の見直しは、いまだ結論に至っていない。応募に至らない理由は、施設整備の事業者負担や建物全体での活用などが支障とのことであり、その他、貸付期間等も課題と考えているので、今後、応募に前向きになる条件について民間から意見を聴きながら全庁的な議論の中で検討していくと答えています。</p> <p>次に徳田議員から、市内公立小・中学校におけるICT環境の整備に関し3点、学校管理住宅及び教職員住宅の利活用に関し2点質問があり、まず、市内公立小中学校におけるICT環境の整備に関し、1点目のICT環境整備の現状についての質問への答弁では、本市におけるICT環境の整備は、国の計画の平成29年度までの目標水準に校内LAN整備を除きおおむね達していたが、その後、国が平成30年度から令和4年度までを期間とする計画を策定したことから、現在は、この計画の目標水準に向け整備を進めている。本市の現状は、国の目標に達しているものもあるが、校内LAN、統合型校務支援システムなどについては、目標に達していない。市教委としては、引き続き国の目標に向けて計画的に整備していくと答えています。</p> <p>2点目のICT環境整備の促進についての質問への答弁では、新学習指導要領では、より積極的にICTを活用することが求められている。本市では、これまでも国の目標や学校教育基本計画の基本的な考え方に基づいて、中期的な視点でICT整備の計画を作成しており、国の動向等を考慮し見直ししながら整備を行ってきた。市教委では、現在の計画に基づき進めていくと答えています。</p> <p>3点目の、防災拠点としての学校における公衆無線LANの環境整備についての質問への答弁では、避難所ともなる学校において、公衆無線LANを校内無線LANと一体的に整備するには、情報セキュリティの確保や通信速度の担保、使用回線の選定などに検討を要すると考えており、市教委としては、今後、防災担当部署とも協議しながら調査研究していくと答えています。</p> <p>次に、学校管理住宅及び教職員住宅の利活用に関し、1点目の利活用の方向性についての質問への答弁では、市教委では、維持管理経費の縮減や自主財源の確保のため、総務部に依頼し順次売却している。なお、敷地が道路に接していない住宅や、市街化調整区域に</p>

<p>月田教育長</p> <p>須田委員</p> <p>松井教育支援課長</p> <p>月田教育長</p> <p>須田委員</p>	<p>ある住宅は売却が難しいと考えており、活用可能な住宅については、全庁的に連携し使用目的等を勘案した上で、利活用について検討していくと答えています。</p> <p>2点目の、学校管理住宅及び教職員住宅を江別市公共施設等総合管理計画に位置づけることについての質問への答弁では、江別市公共施設等総合管理計画の中で、学校管理住宅及び教職員住宅は、その他の施設の中で普通財産の施設として位置付けられ、有効的な活用や民間への売却、解体などを検討することとされており、用途廃止後も活用可能な住宅の利活用については、全庁的に検討していくと答えています。</p> <p>これに対し、徳田議員から市内公立小中学校におけるICT環境の整備について2点再質問があり、1点目の市内各小中学校への統合型校務支援システムの導入についての再質問には、市教委では、校務が効率化され教育の質を向上させる取り組みの一つであると考えられることから、全校への導入に向けて検討していくと答えています。</p> <p>2点目の、ICT環境整備の計画の内容についての再質問には、本市の計画は、国の目標水準達成に向け、まずは、校内LANと統合型校務支援システムを優先して令和4年度までに整備し、その後、学習者用コンピュータ等も、順次整備していくという内容である。計画を実施に移す際には、国の財政支援の動向や市の財政状況も踏まえ計画的に進めていくと答えています。</p> <p>次に、干場議員から公立夜間中学に関して3点と、ゲノム編集技術応用食品に関して質問があり、まず公立夜間中学に関し、北海道及び札幌市の動向についての質問に対する答弁では、道内には公立夜間中学が未設置であることから、北海道教育委員会が設置した夜間中学等に関する協議会において、札幌市内への設置が適当との意見が集約され、札幌市教育委員会では、令和2年度に基本計画を策定し、令和4年4月の開校を目標に準備を進めるとしている。市教委としても、教育を受ける機会の確保が重要と認識しており、今後も札幌市の開設に向けた動向を注視していくと答えています。</p> <p>2点目の、北海道及び札幌市との連携についての質問への答弁では、市では、昨年度道教委が実施したニーズ調査に協力してきた。市教委では、今後も道教委と連携を図りながら、札幌市が策定予定の基本計画の内容や進捗状況を注視していくと答えています。</p> <p>3点目の、江別市の考え方についての質問への答弁では、市教委としては、道教委とも相談しながら、夜間中学等に関する協議会での意見交換の内容や、札幌市の取り組みの進捗状況を注視し情報収集するとともに、市民から相談があった場合には、個々の状況に合わせ必要な情報の提供に努めていくと答えています。</p> <p>次に、ゲノム編集技術応用食品に関して、学校給食におけるゲノム編集技術応用食品の取扱いについての質問に対する答弁では、給食センターでは、食材の選定において、地場産野菜の使用拡大のほか、遺伝子組換え食品は使用しないなど、安全を最優先としている。ゲノム編集技術応用食品について、国は、遺伝子組換え生物等に該当しないとしつつも、当面、使用者に対し一定の情報提供を求め、今後、科学的な知見を蓄積し、新たな規制等必要に応じて対応を見直すとしていることから、市教委としては、今後も国などの動向を注視し、安全性を含め情報収集に努めていくと答えています。</p> <p>次に齊藤議員から、旧角山小学校跡地の利活用についての質問があり、答弁では、旧角山小学校は、交通の利便性が高い場所である一方で、市街化調整区域にあることから、用途により開発行為等の許可を必要とする。旧角山小学校の利活用については、現在、実務レベルの庁内会議で方向性を探っているが、今後は、地域の意見を聴きながら、庁内において中長期的な視点も含め検討していくと答えています。</p> <p>以上であります。</p> <p>ただいま報告のありました、令和元年第4回江別市議会定例会の一般質問について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>夜間中学についてですが、これまでに夜間中学に関する問合せなどはありましたか。</p> <p>今まで、夜間中学に関する問合せ等を受けたことはございません。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>教職員住宅等についてですが、現在、校長先生や教頭先生は学校の近くに建ててある学校管理住宅には住まなくてもいいことになっていますよね。例えば、私の家の近くの中央</p>
---	--

近藤総務課長	<p>小学校にも校長住宅と教頭住宅が道路に面して建っていて、ずっと空き家になっているのですが、それをこれから売却していこうと考えているということでしょうか。</p> <p>校長・教頭住宅の利活用の関係ですけれども、須田委員がおっしゃったように、売却できるものについては、江別市の財政状況等を考えますと、売却して財源にしていきたいと考えております。</p> <p>ただ、その中には売却が難しいものもありますので、そういったものは市役所内の他部署と連携しながら他の使用方法も検討していくという、2段階で考えているところがあります。</p>
月田教育長	<p>中央小学校のように学校の敷地内に建っている建物の売却は難しいのではないかと考えています。</p>
橋本委員 近藤総務課長	<p>ただいまの件ですが、現在は売却したものはないということよろしいでしょうか。</p> <p>今年度、総務部契約管財課に売却を依頼した結果、江別第一小学校の校長住宅と教頭住宅及び江別第一中学校の校長住宅が、10月に入札の結果売却されたところです。</p>
橋本委員 近藤総務課長	<p>賃貸しているところはありますか。</p> <p>普通財産という財産区分になりますが、その住宅を使いたいという民間の企業などがあれば、お話を伺った上で条件が合えば貸付けをしているものもあります。</p>
須田委員	<p>ただいまの件で伺いますが、例えば中央小学校の校長住宅と教頭住宅は学校の敷地内に建っていますよね。このあと、どういうふうにしていこうと考えているのでしょうか。取り壊すなどの方法も考えているのでしょうか。</p>
近藤総務課長	<p>取り壊すことについては、それ自体に費用が掛かってきますので、売却等が難しい部分ですとか、同じ敷地で切り分けができない場合は、学校が物品を保管する場所にするとか、教育委員会事務局での用途を検討するなどの方向性で考えています。</p>
支部委員	<p>ただいま賃貸の話がありましたが、該当する建物があるのかどうか分かりませんが、例えば地域での利用と言いますか、自治会活動で利用してもらおうといったことは可能なのでしょうか。建物内部の造作の問題もあると思いますが、その辺りはいかがでしょうか。</p>
近藤総務課長	<p>普通財産の貸付けについては、市の施策として子育て支援に力を入れるという考えを市長が持っていますので、一つの例ですが、例えば放課後児童クラブが足りない場合などに児童クラブに貸すといったことは考えられると思っています。</p>
月田教育長	<p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p>
	<p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
廣田学校教育課長	<p>次に、報告事項(2)平成30年度江別市学校教育基本計画推進状況報告書についての報告を求めます。</p> <p>廣田学校教育課長お願いします。</p> <p>報告事項(2)平成30年度江別市学校教育基本計画推進状況報告書についてご説明いたします。</p>
	<p>江別市学校教育基本計画は、第6次江別市総合計画の個別計画と位置付け、平成26年度から平成30年度までの5年間の学校教育における目標や施策の方向性を示すため、平成25年度に策定いたしました。</p> <p>本計画では、第5章の計画の推進にあたってに記載されているとおり、実効性を確保し、より効果的に施策を推進するためにPDCAサイクルの考え方に基づいて、点検・評価を行い、その結果については公表し、着実に計画を進めることとしていることから、平成30年度における成果指標の結果と、今後の推進の方向性についてご報告するものであります。</p> <p>報告する内容につきましては、資料の太枠で囲まれた部分でございます。</p> <p>1ページの中段、基本目標1確かな学力を育成する教育の推進であります。成果指標1-①学校の授業が分かると答えた児童生徒の割合、1-②職場体験を通して、自分の進路や将来の生き方を考えるきっかけとなった生徒の割合及び1-③通常学級に在籍し、学習や行動面で困難を示す児童生徒の個別の教育支援計画を作成している学校の割合は、現状値と比較して数値が増加しており目標を達成しています。</p>

<p>月田教育長</p> <p>林委員</p> <p>廣田学校教育課長</p> <p>月田教育長 橋本委員</p>	<p>次年度の推進の方向性であります、引き続き組織的に学力向上に取り組む学校体制づくりや、基礎学力の確実な定着を図る授業改善、長期休業中や放課後の補充的な学習の支援、教育用パソコンの更新など教育環境の充実を図るとともに、個別の教育支援計画作成を推進するために、学校全体で児童生徒を支援する校内体制の充実と教員の専門性の向上を図ってまいります。</p> <p>2ページをお開きください。</p> <p>基本目標2の豊かな心と健やかな体を育成する教育の推進であります、成果指標2-①自分には、良いところがあると思う児童生徒の割合は、現状値と比較して数値が増加しており、目標を達成しています。2-②スポーツに親しんでいる児童生徒の割合は、現状値と比較しておおむね横ばいの状態となりました。2-③朝食を食べて学校に通う児童生徒の割合は、現状値と比較して数値が減少しており、目標達成とはなりません。</p> <p>次年度の推進の方向性であります、引き続き道徳教育の推進や体験活動の充実、走り方教室等の継続実施による体力向上や食育の取り組みを推進してまいります。</p> <p>次に、基本目標3の良好な教育環境の整備であります、3ページの成果指標3-①市立小中学校における耐震化率は、平成28年度に江別第一小学校の新校舎が完成し、旧校舎が解体されたことから、これをもって市内小中学校の耐震化は全て完了となり、目標を達成しています。</p> <p>次に、基本目標4の家庭や地域に開かれた学校づくりの推進であります、成果指標4-①学校、家庭、地域が連携していると思う市民割合は、現状値と比較して数値が増加しており、目標を達成しています。4-②教職員の夏期・冬期セミナーの参加率は、冬期セミナーについては、各学校が長期休業期間中に取り組む補充的な学習の実施等により、日程の確保が困難となったため平成30年度から廃止となりました。そのことが影響して数値が減少しており、現状値と比較しても数値が下回り、目標達成とはなりません。</p> <p>次年度の推進の方向性であります、今後もコミュニティ・スクールや学校一斉公開、学校支援地域本部事業など各事業を推進し、学校と家庭・地域が連携していく取り組みを進めてまいります。</p> <p>また、教職員の資質能力の向上を図るため、引き続き教職員セミナー等の研修を計画的に実施するとともに、教職員が参加しやすい日程を可能な限り調整し、より実践的かつ効果的な研修となるよう研修内容の充実を図ってまいります。</p> <p>最後になりますが、本日、報告した内容につきましては、江別市のホームページにおいて公表いたします。</p> <p>以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、江別市学校教育基本計画推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>一つだけ伺います。</p> <p>おおむね改善されているという内容のお話でしたが、最後の先生方のセミナーへの参加率が下がっているようですが、これはこういった要因が考えられるのでしょうか。</p> <p>ここでの成果指標は、夏休みと冬休みの長期休業期間中に実施していた夏期セミナーと冬期セミナーが該当します。このうち、冬期セミナーについては、日程確保が困難という問題があります。</p> <p>例えば、長期休業に入りますと、各学校では児童生徒の補充的な学習というものに取り組んでいます。今年度は12月25日から冬休みに入りますが、12月中はこの補充的な学習のあとに年末の休業に入りますので、年内の開催は難しいということがあります。</p> <p>また、1月に入りますと、土曜授業からの振替休業日を冬休み中に持ってきたり、学習指導の準備や新年度計画に係る校務分掌会議や職員会議などの諸会議が設定されていたりして、なかなかセミナーのための日程確保ができないという事情があります。</p> <p>そこで、江別市教育研究所が各学校と調整する中で、冬期セミナーについては平成30年度から廃止したという経過があるので、参加率が下がっております。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>2ページ目の自分には良いところがあるという児童生徒の割合が、上昇しているという結果が出ていますが、全国学力・学習状況調査の質問紙の数値とは開きがあるような気が</p>
---	--

<p>廣田学校教育 課長</p>	<p>しています。それはどのように考えればいいのでしょうか。</p> <p>こちらの成果指標については、全国学力・学習状況調査の児童・生徒質問紙による調査結果を用いています。ただいま橋本委員からご指摘のありましたとおり、令和元年度の全国学力・学習状況調査におけるこの割合は平成30年度よりも下がっています。今回ご報告しているのは、平成30年度の結果に基づいていますので、80.3%という結果になっています。</p>
<p>橋本委員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>この数値は、全国学力・学習状況調査の結果を持ってきているということでしょうか。それとも、何か別の調査をしているものなのでしょうか。</p>
<p>廣田学校教育 課長 月田教育長</p>	<p>委員がおっしゃったとおり、全国学力・学習状況調査の結果を基にしております。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>次に、報告事項(3)平成30年度江別市社会教育総合計画(第8期)推進状況報告書についての報告を求めます。</p> <p>天野生涯学習課長お願いします。</p>
<p>天野生涯学習 課長</p>	<p>報告事項(3)平成30年度江別市社会教育総合計画(第8期)推進状況報告書につきましてご説明いたします。</p> <p>第8期江別市社会教育総合計画は、計画期間を平成26年度から平成30年度までの5年間とし、社会教育行政の指針とするため策定しました。</p> <p>本計画の推進には、各施策の実施状況等について点検・評価を行うこととしておりますので、平成30年度における成果指標の結果と今後の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅰ地域全体で子どもを守り育てる体制づくりであります。1の家庭の教育力の向上では、成果指標1-①は減少、1-②は増加しております。2の地域の教育力の向上では、成果指標2-①は0.5%増加しております。3の子どもの可能性を引き出す教育の実践では、成果指標3-①は減少、3-②は増加しています。なお、3-①については、平成26年度及び平成27年度は調査がなかったため空欄としております。</p> <p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>4の子どもを取り巻く安全安心な環境づくりでは、成果指標4-①は昨年度と比べて増加、4-②は横ばいとなっております。</p> <p>今後の方向性については、第9期社会教育総合計画の初年度となる令和元年度からも引き続き、地域全体で子どもを育てていく環境を充実させるため、交流を図る場を提供し、各種団体活動の活性化に努めていきます。</p> <p>資料の3ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅱの生きがいを見出すことのできる生涯学習の推進であります。1の生涯にわたって学ぶことのできる環境づくりでは、成果指標1-①、1-②、1-③はいずれも昨年度と比べ減少しています。2の市民が行う生涯学習活動への支援では、成果指標2-①は昨年度と比べ増加しています。</p> <p>3の協働・連携による生涯学習の推進では、成果指標3-①については昨年度と比べて増加し、3-②は減少しております。</p> <p>今後の方向性であります。第9期社会教育総合計画においても引き続き、限られた予算の中で可能な限り生涯学習の機会を確保し、積極的な情報提供に努めていきます。</p> <p>資料の4ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅲの地域で育まれた多様な郷土文化の再発見と創造であります。1の市民の文化・芸術活動への支援では、成果指標1-①は昨年度と比較し微増しています。2の文化施設の活用促進では、成果指標2-①は昨年度と比較し微増しています。3の文化遺産の保存と活用では、成果指標3-①についてはほぼ横ばいで、3-②は減少しています。4の芸術活動の推進では、成果指標4-①は昨年度と比較し増加しています。</p>

<p>月田教育長</p>	<p>今後の方向性であります。第9期社会教育総合計画においても、文化財や歴史的遺産をより身近な市民共有の財産として知っていただくため、効果的な情報提供を継続して行っていく必要があります。</p> <p>以上が報告書の概要であります。</p> <p>本日、報告した内容につきましては、江別市公式ホームページにおいて公表いたします。以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、江別市社会教育総合計画（第8期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>（質疑なし）</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>（一同了承）</p> <p>次に、報告事項（4）平成30年度江別市スポーツ推進計画（第5期）推進状況報告書についての報告を求めます。</p>
<p>三浦スポーツ課長</p>	<p>三浦スポーツ課長お願いします。</p> <p>報告事項（4）平成30年度江別市スポーツ推進計画推進状況報告書についてご説明いたします。</p> <p>第5期江別市スポーツ推進計画は、計画期間を、平成26年度から平成30年度までの5年間とし、誰もが健康で心豊かな生活を送ることができる生涯スポーツの実現を目指すために策定しました。</p> <p>本計画の推進には、各施策の実施状況や達成状況、効果・課題について、点検・評価を行い、計画に反映させることとしているので、平成30年度における成果指標の結果と今後の推進の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>報告する内容につきましては、太枠で囲まれた部分でございます。</p> <p>基本目標Ⅰ生涯スポーツの推進であります。平成30年度は、生涯各期におけるスポーツ活動機会の提供として、各種スポーツ教室を開催し、各年齢層別のメニューを提供しました。各領域におけるスポーツ活動の充実と関係機関との連携としては、学校開放事業など、スポーツ活動機会の提供を行いました。無料体験レッスンを含むスポーツ教室の受講者数は前年を上回り、安定した受講者数を確保しています。学校開放事業は、地震災害などの影響により利用者数は前年と比較して減少となりましたが、登録団体数は、横ばいで推移しており、各団体の活動は活発な状態にあります。週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合は、平成24年度の現状値に比べて40.6%と上昇しており、年代別にみると高年層の方の割合が高くなっています。</p> <p>今後の方向性について、令和元年度は、第6期江別市スポーツ推進計画の初年度となることから、スポーツ活動に親しむ市民割合の更なる上昇を目指し、より多くの市民がスポーツ活動に親しむことができるよう、市民ニーズを的確に把握し、関係機関と連携して魅力ある事業の提供に努めていきます。</p> <p>資料の2ページをご覧ください。</p> <p>基本目標Ⅱ地域スポーツ活動の推進であります。平成30年度は、地域スポーツ活動の活性化のため江別市体育協会等の活動団体に対する支援のほか、軽スポーツの指導・普及を行う出前事業を実施し、気軽にスポーツに親しめる機会を提供しました。各スポーツ団体や少年団は少子高齢化の影響がある中、会員数は一定の人数を保っており、各団体は活発に活動し、全道大会や全国大会でも多くの選手が活躍しておりスポーツ機会が充足していると思う市民割合は62.6%と平成24年度の現状値を下回っており、年代別で見ると、高年層の年代で充足と感じている割合が低くなっているため、そのような世代の活動機会を充実させていくことが課題であります。</p> <p>今後の方向性であります。第6期江別市スポーツ推進計画においても、引き続き各団体の活性化のため、体育協会やスポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ等に対し、指導者育成等の支援や情報提供等の取り組みを継続して行い、健康都市えべつの実現を図ってまいります。</p> <p>次に、基本目標Ⅲスポーツ環境の整備・充実であります。平成30年度は、青年セン</p>

	<p>ターのプール水槽改修工事や市民体育館の弓道場拡張工事など、施設の修繕等の環境整備に努めました。市内の屋内体育施設は、建築から30年以上経過したものが多く、老朽化対策が課題となっているため順次改修整備を進めておりますが、スポーツ施設整備の満足度は59.3%となり、平成24年度の現状値を下回っております。</p> <p>今後の方向性ではありますが、第6期江別市スポーツ推進計画においても、引き続き市内体育施設の改修整備を行い、安全で快適に利用できるスポーツ環境づくりを進めるとともに、指定管理者と連携して利用しやすい施設運営と適切な管理を行います。</p> <p>なお、本日報告した内容につきましては、江別市公式ホームページにおいて公表いたします。</p> <p>以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま報告のありました、江別市スポーツ推進計画（第5期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p>
林委員	<p>成果指標1の週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合が増えていることは喜ばしいことと思います。その一方で、成果指標2のスポーツ機会が充足していると思う市民割合や成果指標3のスポーツ施設整備の満足度のほうでは数値が下がっている状況です。</p> <p>これは、スポーツをする人が増えて分母が増えたので、環境面の満足度が下がったというような相関の関係にあるのでしょうか。</p>
三浦スポーツ課長	<p>林委員からお話のあった数値の推移なのですが、各年代でスポーツをしたいという方が増えている状況があります。特に、60歳代の方でスポーツをしたいという方が大幅に増えている影響でこのような形になっていると考えています。</p>
林委員	<p>そのようにスポーツをしたいという方が増えている中で、成果指標2や3が下がっているということの関係性は何かあるのでしょうか。</p>
三浦スポーツ課長	<p>成果指標2と3の数値が下がっている理由ですが、まず、成果指標2のスポーツ機会が充足していると思う市民割合については、平成29年度から平成30年度に掛けて66.3%から62.6%へと数値が下がっているのですが、アンケート調査の結果を見ると、50歳代の方がスポーツをしたいと思っっている方が多くなっていて、その方々のスポーツ機会が充足していると思う割合が減っているということがあります。</p> <p>次に、成果指標3のスポーツ施設整備の満足度については、平成29年度から平成30年度に掛けて61.0%から59.3%になっていますが、こちらについては、おそらく平成29年度に大麻体育館等の耐震化工事を実施したことにより上昇し、平成30年度は大きな工事がなかったことため数値が下がったのではないかと考えています。</p>
萬教育部長	<p>林委員がおっしゃったとおり、やはり市民のニーズが高まったことに伴って、スポーツ機会等が充足されていないと思う市民の皆さんの気持ちや、このアンケートに表れた結果として成果指標の2と3が低下したということも推測しております。</p> <p>スポーツ環境の整備については、課長からもご説明したとおり施設の老朽化が年々進行していることから、十分な対応が取られていないという評価を市民の方から受けているということも要因ではないかと思っております。</p>
月田教育長	<p>例えば、パークゴルフをする方にとっては、来年度は、民営のパークゴルフ場が1か所閉園するということもありますので、スポーツ環境の整備という指標に影響するかもしれません。</p> <p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
山本情報図書館長	<p>次に、報告事項(5)平成30年度江別市子どもの読書活動推進計画(第2期)推進状況報告書についての報告を求めます。</p> <p>山本情報図書館長お願いします。</p> <p>報告事項(5)平成30年度 江別市子どもの読書活動推進計画(第2期)推進状況報告書についてご説明いたします。</p> <p>第2期江別市子どもの読書活動推進計画は、計画期間を平成26年度から平成30年度までの5年間とし、子どもたちが自主的に読書活動を行うことができる環境の整備を推進</p>



	<p>するために策定しました。本計画の推進に当たっては、各施策の進捗状況について、点検・評価を行い、計画に反映させることとしておりますので、平成30年度における成果指標の結果と今後の推進の方向性についてご報告いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p> <p>報告する内容につきましては、太枠で囲まれた部分でございます。</p> <p>基本目標1家庭、地域、学校を通じた子どもの読書活動の推進であります。1の家庭における読書活動の推進では、成果指標1は、参加者の減少により、青空子どもの広場事業を終了しており、目標達成とはなりませんでした。</p> <p>2の地域における読書活動の推進では、成果指標2は、数値が高い水準で推移しており目標を達成しています。</p> <p>今後の推進の方向性であります。今後も、家庭における子どもの読書活動が進むよう、関係機関と連携して、効果的な取り組みを進めていくとともに、引き続き乳幼児期からの読書活動を支援する取り組みを進めていきます。</p> <p>次に、資料の2ページをご覧ください。</p> <p>基本目標2子どもの読書活動を推進するための環境の整備であります。1の子どもにとって望ましい読書環境づくりの推進では、成果指標の1は、現状値である平成24年度と比較して増加しており目標を達成しています。2の情報図書館の学校等への支援では、成果指標の2-①及び2-②は、現状値である平成24年度と比較して減少しており、目標達成とはなりませんでした。3の学校図書館における取り組みでは、成果指標の3-①及び3-②は、現状値である平成24年度と比較して増加しており、目標を達成しています。</p> <p>今後の推進の方向性であります。今後においても、子供が読みたいとき、調べたいときに、必要な本を手にするができるよう、引き続き児童書等の整備を進めていきます。また、学校図書館の蔵書整備を進めるなど、学校図書館がさらに利活用されるよう取り組みを進めていくほか、情報図書館が学校と連携し、朝読書などの読書活動を推進する取り組みを支援していきます。</p> <p>次に、資料の3ページをご覧ください。</p> <p>基本目標3子どもの読書活動の普及・啓発であります。1の情報図書館における普及・啓発では、成果指標1は、現状値である平成24年度と比較してより増加しており目標を達成しています。</p> <p>今後の推進の方向性であります。今後も個人ボランティアやボランティア団体と連携・協力して、おはなし会などを実施するとともに、子供の読書活動の意義や重要性について理解や関心を高めていくため、引き続き多くの市民への啓発を進めていきます。</p> <p>以上が報告書の概要であります。</p> <p>なお、本日報告した内容につきましては、江別市のホームページにて公表いたします。</p> <p>以上です。</p>
月田教育長	<p>ただいま報告のありました、江別市子どもの読書活動推進計画（第2期）推進状況報告書について、質問等がございましたらお受けします。</p>
橋本委員	<p>2ページの2-①についてですが、支援司書による総合的な学習の時間等への対応件数が下がっています。少し心配なのですが、何か理由があるのでしょうか。</p>
山本情報図書館長	<p>支援司書が市内の小中学校に対して総合的な学習の時間に関する相談に対応しており、その対応件数が減少していることについてですが、市内の各小中学校における蔵書が整備されてきており、各校の所蔵資料で総合的な学習などへの対応が可能になったことに伴い、相談対応の件数が減少しているものと考えております。</p>
月田教育長	<p>3-②の学校図書館の蔵書率が上昇していることに関係しているということですか。</p>
須田委員	<p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>1ページの満1歳未満の乳児を持つ家庭への絵本の配付についてですが、おおむね97%から98%になっていますが、その絵本の活用状況など、配付後の状況について何か把握されていますか。</p>
山本情報図書館長	<p>絵本を配付した方へのアンケートを行っておりまして、贈られた絵本を読み聞かせなどで使っていて大変有り難いというご意見をいただいております。</p>

月田教育長	<p>ほかに質問等はございますか。 私から一つ伺います。 3 ページのおはなし会についてですが、学校も含めて個人ボランティアやボランティア団体の高齢化が進んでいるのではないかと考えています。若い世代の方々は、増えてきているのでしょうか。</p>
山本情報図書館長	<p>ボランティアの方をお願いして、図書館の本館あるいは分館でおはなし会を開催しております。ボランティア団体についてはメンバーの詳細までは分かりませんが、実際、個人ボランティアの方については、長い間おはなし会を実施していただいているので、そういった意味では新しい方は増えていないのではないかと考えております。</p>
月田教育長	<p>担っていただける方をどうやって増やしていくかということです。各学校のPTAなどに働き掛けていく必要もあるかもしれませんね。</p>
橋本委員	<p>PTAの方も働いていますから、役員会も夜に開催しているような状況です。昼間となると、なかなか難しいかもしれません。</p>
月田教育長	<p>ボランティアの確保が、これからの課題になるのだらうと思っています。 ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)</p>
近藤総務課長	<p>次に、報告事項(6) 令和元年度第2回学校一斉公開アンケート集計結果についての報告を求めます。 近藤総務課長お願いします。 報告事項(6) 令和元年度第2回学校一斉公開アンケート集計結果についてご報告いたします。 資料1 ページをご覧ください。 令和元年度の第2回学校一斉公開は、去る10月24日に実施しております。 見学者は、私立の立命館慶祥中学校を含む、市内の全小中学校26校において、延べ1,134人となり、昨年度同時期の見学者数1,286人から152人減少しておりますが、アンケートの回答者数は590人で、見学者の52%に当たり昨年度同時期の回答者より113人増加しております。 次に、アンケートの集計結果の概要については記載のとおりでございます。 設問の主なものについて、昨年度同時期の回答と比較してご説明申し上げます。 問2の今回、学校一斉公開に来られたのはとの質問については、初めてと回答した人の割合が、小中学校ともに増加しており、特に中学校で大幅に増加しております。 問3の今回、他の学校も見学する予定ですかとの質問については、複数の学校を見学する人の割合は、小中学校ともに昨年度同時期と同率の割合となっておりますが、中学校は、複数の学校を見学する人の割合の方が高くなっています。 2 ページをご覧ください。 問5の機会があれば今後も学校に来たいと思いますかとの質問については、今後も来たいと思う人の割合が、小学校、中学校ともに高い割合になっております。 問6の学校は地域に開かれていると思いますかとの質問については、開かれていると思う人の割合が、小中学校全体で昨年度同時期とほぼ同率の92%と高い割合になっております。 3 ページをご覧ください。 問9の児童・生徒の様子は、大変よい、よいを合わせた割合が昨年度同時期と同率の高い割合となっております。 自由記載欄では、清掃が行き届きすてきです。挨拶が素晴らしい。生き生きしていて楽しそうでした。集中して授業を受けていて驚きましたなどの意見が多くありました。 なお、その他の内容については、4 ページから9 ページに掛けまして、学校の印象、児童・生徒の様子のほか、江別市の教育等に関する意見や感想などを掲載しておりますので、こちらについてもご参照いただければと思います。 以上です。</p>

月田教育長	ただいま報告のありました、学校一斉公開アンケート集計結果について、質問等がございましたらお受けします。
須田委員	一斉公開日に何校か訪問しましたが、午前中に行った学校では、先生が玄関で対応してくれていたのですが、午後に行ったある学校では、玄関に誰もいなくて、自分で資料をもらって勝手に動き回るような形になっていました。
近藤総務課長	アンケートの中でも触れられていますが、公開日の安全面について、誰も玄関にいなければ、ずっと入って学校の中を自由に回れる状況になります。そういう面で、市教委として何か指導はしているのでしょうか。 学校一斉公開における不審者等の防犯体制についてですが、教育委員会としてはこの一斉公開が始まって以来、不必要な出入口や準備室の施錠を学校に依頼しているところです。同時に、安全管理についても各学校にお願いしているところですが、時間帯によっては、先生や補助の方が一時的に受付から席を外している場合もあると想定しています。今回、委員からもご指摘がありましたので、防犯対策については、改めて学校側に周知していきたいと考えています。
月田教育長	ほかに質問等はございますか。
橋本委員	4ページの自由意見についてです。授業中、教室の外にいたりバラバラなのが気になった。半分以上の子供が挨拶すらできていないという意見があり、気になっているのですが、授業の関係でこうなっていたのか、把握はできていますか。
近藤総務課長	特に学校に確認はしておりませんが、少し目立つ意見でありますので、改めて学校側に確認をしたうえで、適切な対応をしていきたいと思えます。
月田教育長	おそらく、普通の授業ではなかったのではないかと思います。 ほかに質問等はございますか。 (質疑終了) それでは、本報告について終了してよろしいですか。 (一同了承)
廣田学校教育課長	次に、報告事項（7）令和元年度（令和2年度入学）学校選択制等に係る申請状況についての報告を求めます。 廣田学校教育課長お願いします。 報告事項（7）令和元年度学校選択制等に係る申請状況についてご説明いたします。 学校選択制につきましては、令和2年度の小中学校入学予定者の保護者に対し、8月下旬に制度の案内や申請書等の書類一式を送付し、10月10日から1か月間、選択希望の申請を受け付けました。その後、11月25日まで申込みの変更を受け付け、このたび結果がまとまりましたのでご報告いたします。 資料には、各小学校、中学校それぞれの、校区内の入学者数、選択制による申請者数などを掲載しております。 表の左側から3列目、②のところが選択制・特認校制度による申請者数で、隣の列がその内訳になります。次の列の③のところが当該校から他の学校を希望した人数で、隣の列がその内訳となります。一番上の江別第一小学校を例に取りますと、選択制の申請により江別第一小学校を希望した人数は②の8人で、その内訳は、豊幌小校区から1人、北光小校区から6人、上江別小校区から1名であり、③の6人が他の学校を希望したということを表しています。 また、表の左から2列目の①は、12月1日現在の校区内の入学者数で、表の右側から2列目の①+②-③の計が、選択制に伴う人数の増減を加味した新1年生の入学者数となっております。その人数を基に算出したクラス数の見込みが、表の右側から1列目の学級数となります。 全体的な結果としましては、表の下に記載しておりますが、選択制・特認校制度による申請者数は、小学校で74人、中学校で60人、合計134人となりました。 入学予定者全体に占める割合は、小学校で8.01%、中学校で6.32%、小中学校全体で7.15%です。 各学校とも、申請者数が受入枠以内の人数であったため、申請者全員に対し、決定の通知を12月6日付けで出したところです。

月田教育長	最終的な入学者数は、今後の転入・転居等の移動に伴う分を加えて、来年の4月1日付け学級編制により確定する予定です。
橋本委員	<p>以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、学校選択制等に係る申請状況について、質問等がございましたらお受けします。</p>
廣田学校教育課長	<p>北光小学校が心配です。</p> <p>今の児童数は26人ですが、6年生が卒業したあとは減る見込みでしょうか。あと、江別第一小学校に通う6人は、どのように通学するのでしょうか。保護者の送迎でしょうか。もし分かれば、教えていただければと思います。</p>
月田教育長	<p>北光小学校ですが、委員からご指摘のありましたとおり、現在の児童数は26人です。そのうち6年生が2名おり、来年度入学する新1年生が2名ですので、現時点では、来年度も同じ26名ということになっております。</p> <p>北光小学校の新入学児童8名のうち、6名が第一小学校を希望しておりました、学校選択制については理由を問わずに申請を受けておりますけれども、6名のうち3人はお兄さん又はお姉さんがすでに第一小学校に通っているということで、第一小への通学を希望しているようです。</p> <p>通学方法については、距離が長いことから、保護者が送迎していると聞いています。ほかに質問等はございますか。</p>
橋本委員	<p>大森小学校がずいぶん増えているようです。大森小学校の方が近いという方も結構いるということかもしれません。</p>
月田教育長	<p>もう何年にもわたり、毎年児童の2割以上が校区外から通っていると聞いたことがあります。集団下校の際に、1クラスに入りきらないこともあるそうです。</p>
橋本委員	<p>ほかに質問等はございますか。</p> <p>(質疑終了)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
天野生涯学習課長	<p>次に、報告事項(8)令和2年江別市成人のつどいの開催についての報告を求めます。天野生涯学習課長お願いします。</p> <p>令和2年江別市成人のつどいの開催について、ご説明いたします。</p> <p>資料をご覧ください。</p>
月田教育長	<p>令和2年江別市成人のつどいにつきましては、年明けの1月12日日曜日の14時から市民会館で実施いたします。今回の対象者は、平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの方で、対象者数は男性が783名、女性が669名の計1,452名です。</p> <p>当日は、市長に出席をいただき、教育長同席のもと、来賓として、市議会議長、道議会議員にご臨席いただく予定です。</p> <p>今回も、成人者の代表者数名による実行委員会を設け、決意発表、アトラクションなどを予定しています。</p> <p>以上です。</p> <p>ただいま報告のありました、江別市成人のつどいの開催について、質問等がございましたらお受けします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、本報告について終了してよろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p>
天野生涯学習課長	<p>次に、報告事項(9)令和元年度小中学生国内交流研修事業についての報告を求めます。天野生涯学習課長お願いします。</p> <p>令和元年度小中学生国内交流研修事業についてご説明いたします。</p> <p>資料の1ページをご覧ください。</p>
月田教育長	<p>今回の受入れ事業につきましては、1月21日から24日までの3泊4日で実施を予定しております。</p> <p>土佐市からの参加者は名簿に記載のとおりです。小学校5年生が9名、中学校2年生が3名、合計12名の小中学生と引率の先生等が4名となっております。</p>

<p>月田教育長</p>	<p>なお、訪問団の受入れ校は、記載の6校にお願いしております。  日程は裏面2ページに、小中学校での交流学习を中心とした学校生活の体験など大まかな行動スケジュールを記載しておりますので、ご覧いただきたいと存じます。  以上です。  ただいま報告のありました、小中学生国内交流研修事業について、質問等がございましたらお受けします。  (質疑なし)  それでは、本報告について終了してよろしいですか。  (一同了承)  続いて、2の審議事項に入ります。  審議事項(1) 令和元年議案第49号 令和2年度江別市一般会計教育予算要求案についての説明を求めます。</p>
<p>萬教育部長</p>	<p>萬教育部長お願いします。  令和元年議案第49号 令和2年度江別市一般会計教育予算要求案について、ご説明いたします。  本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育予算に関して教育委員会のご意見をいただくものであります。  令和2年度要求額は、26億9,007万1,000円であります。  裏面の2ページをご覧ください。  教育予算要求案の総括表であります。令和元年度当初予算額の総額は、下段に記載のとおり22億3,058万3,000円であり、要求額ベースでは4億5,948万8,000円の増となっております。  各所管課においては、前回の当委員会でご説明した予算要求方針に基づき積算を行い、要求したところであります。  一般委託料や工事請負費等の削減対象経費については、前年度当初予算に対し10%削減を目標としつつ検討しましたが、老朽施設設備の更新・修繕のほか、教育環境整備のための工事費や過年度に整備した備品等の年賦償還金等を計上したため、総体では、増額要求となったものです。  市全体の財政事情が一段と厳しい中、財政部門において、現在、予算査定作業が進められているところであり、今後も変更はあろうかと存じますので、市全体の予算内示後に改めてお諮りしたいと考えております。</p>
<p>月田教育長</p>	<p>以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしく願います。  ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。  (質疑なし)  それでは、令和元年議案第49号 令和2年度江別市一般会計教育予算要求案についてを承認することにご異議ありませんか。  (一同了承後)  それでは、そのように承認いたします。</p>
<p>廣田学校教育課長</p>	<p>次に、(2) 令和元年議案第50号 江別市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定についての説明を求めます。  廣田学校教育課長お願いします。  議案第50号 江別市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定についてご説明いたします。  1ページをご覧ください。  1の改正理由であります。野幌駅周辺土地整理事業に係る町名地番変更により新設された地番を、通学区域に追加するものであります。  2の改正規則の内容につきましては、2ページに記載のとおりであります。  詳しくは新旧対照表に基づきご説明いたしますので、3ページをご覧ください。  ページの左側が改正前、右側が改正後であります。下線のある部分が、改正する箇所を示しております。  左側の改正前の別表第1、野幌若葉小学校の通学区域ですが、このたびの変更により、</p>

<p>月田教育長</p>	<p>右側の改正後の通学区域に新設された東野幌本町69番地を追加しております。  また附則として、この規則は公布の日から施行することとしております。  以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願いたします。  ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。  (質疑なし)  それでは、令和元年議案第50号 江別市立小学校及び中学校通学区域規則の一部を改正する規則の制定についてを承認することにご異議ありませんか。  (一同了承)  それでは、そのように承認いたします。</p>
<p>近藤総務課長</p>	<p>次に、(3) 令和元年議案第51号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についての説明を求めます。  近藤総務課長お願いします。  令和元年議案第51号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についてご説明いたします。  報告書の表紙をめくっていただき、はじめにと書かれたページをご覧ください。  この報告書は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検と評価を行い、議会に提出し、公表しようとするものであります。  1ページをご覧ください。  まず、第1章の点検及び評価についてですが、本報告書の作成に当たっての基本的事項について記載しております。点検及び評価の対象は、平成30年度に実施した事務事業等を対象としており、点検及び評価の手法と方針は、教育委員会の活動状況を明らかにするとともに、教育に関する事業を個別に評価し、今後の改善を図ろうとするものであります。3の学識経験者等の知見の活用は、平成24年度から導入した手法で、独自の外部評価を行い、3回の会議で外部評価委員に意見を伺いました。  2ページをご覧ください。  第2章の教育委員会の活動状況に関する点検及び評価であります。9項目にわたり記載しております。教育委員会委員の氏名や会議の開催状況等が記載されており、3ページから10ページまでは会議の開催日及び件名を、11ページでは審議等の状況を記載しております。  12ページは、条例・規則等の制定、計画等の策定状況を、14ページは、教育委員会委員の活動状況を、15ページは、教育委員会に設置されております各種審議会等の状況を記載しております。  16ページからは、平成30年度予算の状況について記載しております。  当市には、第6次総合計画に基づき九つの政策がありますが、教育委員会所管は、政策06子育て・教育、政策07生涯学習・文化、政策08協働の三つが該当するものであり、これらの政策の下に位置付けられる取り組みの基本方針別の主な事業の取り組み内容を17ページから19ページに掛けて記載しております。  20ページ及び21ページは、行政改革の取り組みについて記載しております。  22ページから28ページまでは、青少年文化賞・スポーツ賞や文化・スポーツの奨励賞、さらには教育委員会表彰を受賞された個人や団体を記載しております。  29ページは、学校適正配置の取り組みについて記載しております。  30ページ以降は、第3章の教育に関する事業の点検及び評価についての記載であります。点検・評価は、総合計画に基づく事務事業を単位として行いますが、事業総数が多く、一度に全ての事業の点検・評価を行うことが難しいため、平成26年度から5か年で全体を一巡するよう、計画的に外部評価委員による点検・評価を実施しており、今年度は5年目の最終年度となっております。  今回は、政策07生涯学習・文化の18事業を対象としております。  31ページは対象事業の一覧で、これらの事業の概要について、所管課長等から説明し、外部評価委員からご意見をいただきました。  32ページから67ページに掛けては、事業ごとの事務事業評価表を添付しており</p>

月田教育長	<p>ます。68ページから69ページまでは、外部評価委員からいただいた意見を掲載しております。</p> <p>なお、今後の予定であります。江別市議会の正副議長と総務文教常任委員会委員へ本報告書を配付するとともに、情報公開コーナー等で閲覧できるようにするほか、教育委員会のホームページにも掲載するなど、広く市民に周知するものであります。</p> <p>以上、ご説明いたしましたので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>ただいま説明のありました本件に対する質問等がございましたらお受けいたします。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>それでは、令和元年議案第51号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書についてを承認することにご異議ありませんか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>それでは、そのように承認いたします。</p> <p>続いて、3のその他、次回教育委員会予定案件及び日程について説明願います。</p> <p>近藤総務課長お願いします。</p>
近藤総務課長	<p>次回の教育委員会の案件でございますが、報告事項として、令和2年成人のつどいの出席状況について、令和元年度中学生国際交流事業について、審議事項として、江別市青少年健全育成協議会条例の一部改正について、江別市立学校管理規則の一部改正について、江別市学校施設長寿命化計画の策定について、はやぶさ運動広場移転に係る基本構想の策定についてなどを予定しております。</p> <p>また、次回の定例教育委員会の日程でございますが、1月28日火曜日午後3時からと考えておりますが、各委員のご都合等はいかがでしょうか。</p>
月田教育長	<p>ただいまありましたように、次回の定例教育委員会は1月28日火曜日午後3時からということで、皆様よろしいですか。</p> <p>(一同了承)</p> <p>以上をもちまして、第12回定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>(閉会)</p>

終了 午前11時31分

署名人(教育長) 月田 健二

署 名 人 橋 本 幸 子